

県立尼崎北高等学校CAN-DOリスト(H30.10改)

| | 聞くこと | 話すこと | | 読むこと | 書くこと |
|---|--|--|--|--|---|
| | | [やりとり] | [発表] | | |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。 ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの指示に従って活動することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の簡単なあいさつや数字、日付、季節、天気を伝えることができる。 ・相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらうよう頼むことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な自己紹介(氏名、学年、学校、家族、住所など)をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題に関する簡単な短い英文を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・身近な話題に関する簡単な短い英文を読んで、概要や要点を理解することができる。 ・簡単なメールや、メッセージの内容を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の趣味や好き嫌いを、簡単な単語を使って書くことができる。 ・相手に質問や依頼をする短い文を書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な単語を使って書くことができる。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、ALTの説明を理解することができる。 ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われている単語を聞き取ることができる。 ・地図を参考にしながら、すでに習った表現を使った道案内に従って、目的地までの道順を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校や自分のことなど、身近な話題について、ALTと短い会話をするができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句を使って、自分の感情や感謝の気持ちなどを表現することができる。 ・日常生活の出来事や自分に関することであれば、簡単な表現で述べるができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、イラストなどの補助を用いて理解することができる。 ・すでに習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・辞書を使えば、簡単な内容の日記や、自分の経験を短い文で書くことができる。 ・数字(3ケタ以上)を書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な表現を使って短い文で書くことができる。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の駅や空港で、簡単な英語のアナウンスを聞いて、内容を理解することができる。 ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、60～70%程度理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な表現を用いて、待ち合わせなどの約束をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、準備をした上で、簡単なスピーチをすることができる。 ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて、述べるができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、流れを理解しながら、内容を整理することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、80%以上理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたチラシやポスターの情報を80%以上読み取ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの出来事、趣味、場所など、自分に直接関係があることならば、簡単な説明文を書くことができる。 ・将来の夢や現在の高校生活の様子やこれまでの思い出などに关する文を書くことができる。 ・簡単な表現を使って、個人的な内容(メール、招待状など)や、写真、事物の説明文を書くことができる。 |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った少し長い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を60～70%程度理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知らない外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・よく知っている場所であれば、地図や道案内を見ながら、道順を教えることができる。 ・比較的ゆっくり話されれば、自分のスピーチに対する質問に答えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った表現を使って、リズムやイントネーションに注意して、話すことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれた身近な話題に関する調査・結果・グラフなどを80%以上理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などの内容を理解し、概要や要点を理解することができる。 ・すでに習った英文を、感情を込めて聞き手に内容が伝わるように音読することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりした内容に関して、簡単な単語を使って、感想や意見を短く書くことができる。 ・簡単な単語や文法を使って、近況を伝える個人的な手紙を書くことができる。 ・自分の住んでいる町や名所を説明する文を書くことができる。 |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われているフレーズを聞き取ることができる。 ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、80%以上理解することができる。 ・映画やテレビドラマの会話の流れを部分的に理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べたり、友人と情報を交換することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書で習った話題について、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。 ・身近な話題について、簡単なプレゼンテーションをすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のキーワードを探し、それを手がかりに内容を60～70%程度理解できる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のトピックセンテンスやメインアイデアを理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落の内容や筆者の主張を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題に関して、簡単な理由を示しながら、賛成・反対の意見を書くことができる。 ・自分のやりたいことや学びたいことの志望動機や説明を書くことができる。 ・用途や目的にあったメールを書くことができる。 |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、身近な話題なら、日常生活での会話を理解することができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を80%以上理解することができる。 ・英語で行われる授業や発表会に参加して、身近な話題であれば発言内容を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、友人のプレゼンテーションを聞いて、内容について簡単に質問をすることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分が聴いた音楽や観た映画などについてであれば、自分の考えや感想などを述べるができる。 ・短い読み物や記事を読んで、メモがあれば概要を説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・実用的な英文(ゲーム、ものの組み立て方など)を読み、理解することができる。 ・比較的長い説明、評論、物語、随筆などを読み、80%以上理解することができる。 ・比較的長い説明、評論、物語、随筆などを読み、全体から筆者の主張や論旨を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・文と文を and, but, because などをつないだり、時間、場所や条件などを追加しながら、正確な情報を備えた文を書くことができる。 ・新聞記事や自分が観た映画に関して、自分の意見や感想を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容に関して、概要を書くことができる。 |